

新規事業箇所調書

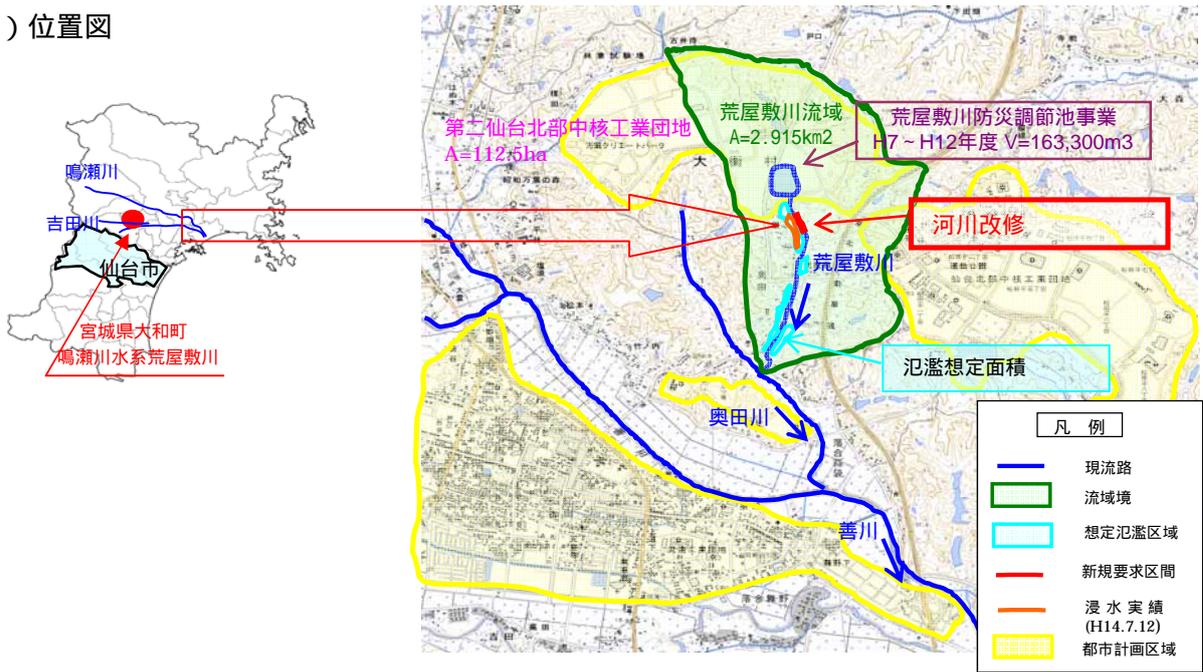
		調書作成年月日		平成20年 2月12日																								
		事業担当課		河川課																								
事業名	荒屋敷川 地域自立・活性化交付金事業		補助・単独の別	補助	事業主体	宮城県																						
施行地名	黒川郡大衡村 ^{あやしき} 荒屋敷 地内			管理主体	宮城県																							
根拠法令	広域的な地域活性化のための基盤整備に関する法律 第19条第2項, 河川法 第8条																											
事業の概要	事業目的	<p>第二仙台北部中核工業団地内に位置する荒屋敷川防災調節池下流の流下能力不足区間0.13kmの河道改修を行い, 工業団地周辺の治水安全度を向上させる。</p> <p>荒屋敷川防災調節池は, 平成7~12年度にかけて防災調節池補助事業として設置された。しかし, 防災調節池下流の荒屋敷川は, 河道ネック部を県単独事業として平成16年度より改修しているが, 流下能力が不足している区間があるため, 当該交付金事業で改修を概成させる。</p>																										
	事業内容	<p>河川改修 延長=0.13km</p> <p>河道掘削量 350m³</p> <p>築堤盛土量 850m³</p> <p>ブロック積工面積 250m²</p>																										
	事業費	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th></th> <th>内用地費</th> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>[45 %]</td> <td>[55 %]</td> <td>[%]</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>0.30億円</td> <td>億円</td> <td>0.135億円</td> <td>0.165億円</td> <td>億円</td> <td>億円</td> </tr> </tbody> </table>				全体事業費		費用負担内訳					内用地費	国	県	市町村	その他			[45 %]	[55 %]	[%]	()	0.30億円	億円	0.135億円	0.165億円	億円
全体事業費		費用負担内訳																										
	内用地費	国	県	市町村	その他																							
		[45 %]	[55 %]	[%]	()																							
0.30億円	億円	0.135億円	0.165億円	億円	億円																							
概要	事業期間	<table border="1"> <tr> <td>事業期間</td> <td colspan="3">平成20年度~平成21年度(2年間)</td> </tr> <tr> <td>用地買収着手予定年度</td> <td>平成 - 年度</td> <td>工事着手予定年度</td> <td>平成20年度</td> </tr> </table>				事業期間	平成20年度~平成21年度(2年間)			用地買収着手予定年度	平成 - 年度	工事着手予定年度	平成20年度															
	事業期間	平成20年度~平成21年度(2年間)																										
	用地買収着手予定年度	平成 - 年度	工事着手予定年度	平成20年度																								
施設管理の予定	河川管理施設として, 河川管理者である宮城県が管理する。																											

事業の必要性	上位計画等 土木行政推進計画（宮城県土木部） 広域的地域活性化基盤整備計画 [みやぎ高度電子機械産業，みやぎ自動車関連産業集積地域]（平成19年10月 採択） 鳴瀬川水系河川整備計画 [知事管理区間]（平成20年1月 認可）
	事業を巡る社会経済情勢等 <p>社会経済情勢 平成19年7月に経済産業大臣から同意のあった「みやぎ高度電子機械産業集積形成計画及びみやぎ自動車関連産業集積形成基本計画」の支援を図るためのインフラ整備を集中的に進め、産業集積の促進を図る。 拠点施設と仙台空港や仙台塩釜港（仙台港区）の連携や拠点施設相互の円滑な連携を確保するため、高規格道路並びに広域道路ネットワークの整備や安全な生産活動を支えるための治水施設の整備を推進する。</p> <p>地元情勢，地元の意見 独立法人中小企業基盤整備機構及び宮城県土地開発公社で整備を進めている「第二仙台北部工業団地」は，仙台北部中核テクノポリス開発計画に位置づけられており，仙台市の高度な都市機能を活用しながら先端技術産業の集積を目指している。東北縦貫自動車道大和インターチェンジも便利な立地条件を備えている。また，産学官の総合支援施設等も充実した，職住近接型の工業団地である。</p>
事業の有効性	事業効果 <p>想定される事業効果 荒屋敷河川改修を実施し工業団地周辺の治水施設整備の強化を図ることで，高度技術産業の研究開発機能及び生産機能の集積を図る。</p>
事業の効率性	関連事業の概要・進捗状況等 仙台北部中核工業団地及び第二仙台北部中核工業団地への企業集積を活かしつつ，新たに整備を進めている（仮称）大和リサーチパークに高度技術産業の研究開発機能及び生産機能の集積を図ることで，魅力ある産業都市の形成を目指している。
	代替案との比較検討 現況河川における川幅の狭い箇所を改修する内容であり，必要最小限の護岸工を選択している。

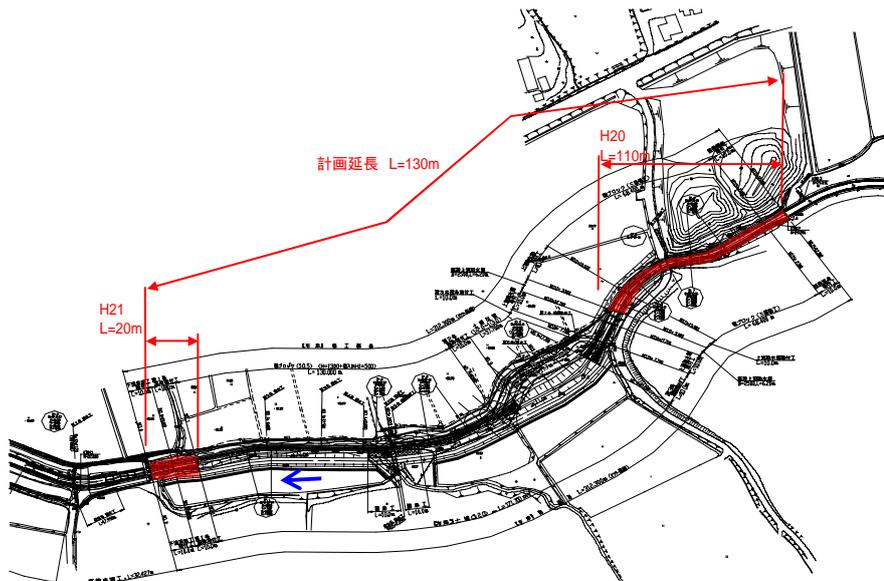
事業の効率性	コスト縮減計画	河道掘削土を築堤盛土に流用し、コスト縮減を図っている。										
	費用対効果	小規模な河川改修であるため算出していない。										
環境への影響と対策	地域指定状況等	仙台第二北部工業団地は、高度技術工業集積地域開発促進法に基づく「仙台北部中核テクノポリス開発計画」の対象区域であり、本県における高度電子機械産業の集積形成を引き続き先導し、牽引する役割を担う施設である。										
	影響と対策	現況河川を極力活かし、自然環境へ配慮した計画とする。										
総合評価	事業箇所評価結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評点による順位</th> <th>予算化された箇所数</th> <th>評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">河川改修事業(新規事業箇所)</td> </tr> <tr> <td>1位 / 1</td> <td>1箇所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)	河川改修事業(新規事業箇所)			1位 / 1	1箇所	
	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)									
河川改修事業(新規事業箇所)												
1位 / 1	1箇所											
対応方針	事業実施											

添付資料

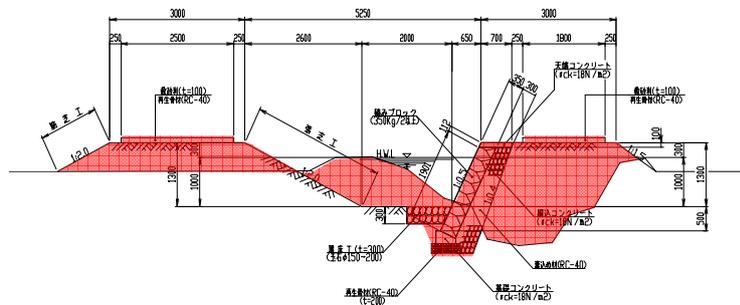
(1) 位置図



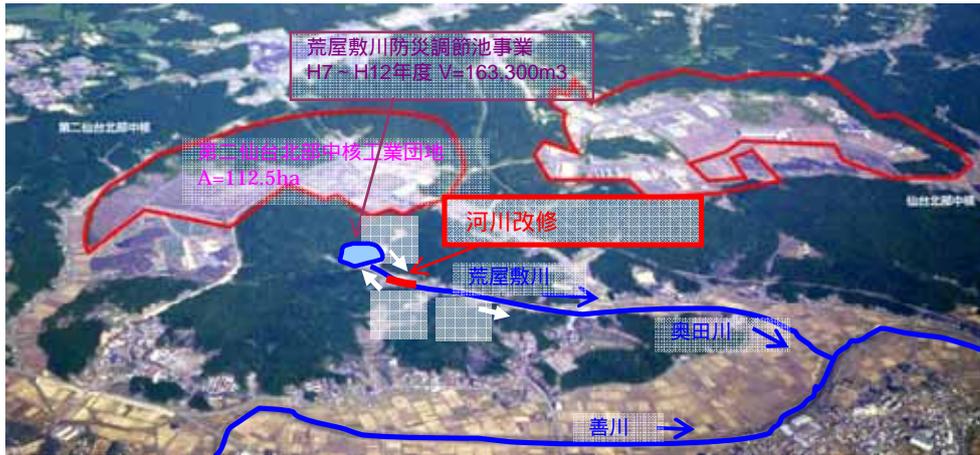
(2) 平面図



(3) 標準断面図



(4) 現況写真



防災調節池の箇所



【平成19年9月 撮影】

河川改修施工箇所



【平成19年9月 撮影】

荒屋敷川の出水状況



【平成14年7月12日 撮影】